

豊岡市
若者の意識に関するアンケート調査
結果報告書

概 要 版

令和6年8月

豊 岡 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
	若者	2
	(1) あなたとご家族について	2
	(2) 将来について	4
	(3) あなた自身について	5
	(4) あなたの居場所について	7
	(5) あなたの学校を含む社会・地域のことについて	8
	(6) 仕事について	10
	(7) 結婚について	11
	(8) あなたの子どもをもつことへの考えについて	13
	(9) あなたの外出の頻度について	16
	(10) 人間関係や悩み事について	18
	(11) 施策について	19

I 調査の概要

1 調査の目的

2023 年 4 月に施行された「こども基本法」を踏まえ、新たな計画「豊岡市こども計画」を策定することとしています。そのために、若者の皆様の状況や、市の事業施策に対するご要望・ご意見などを把握するためのアンケート調査を実施することとしました。

2 調査対象

若者：15 歳～34 歳（2024 年 4 月 1 日時点）の市民の方を無作為に 1,200 人抽出

3 調査期間

令和 6 年 5 月 28 日～令和 6 年 6 月 20 日

4 調査方法

郵送による配布・回収及び WEB による回答

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
若者	1,200通	296通	24.7%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が 1 桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が 1 桁の場合は、コメントを差し控えています。

Ⅱ 調査結果

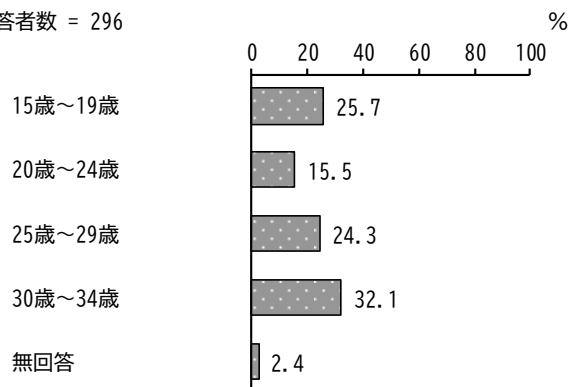
若者

(1) あなたとご家族について

問1 2024年4月1日時点のあなたの年齢を教えてください。(○は1つだけ)

「30歳～34歳」の割合が32.1%と最も高く、次いで「15歳～19歳」の割合が25.7%、「25歳～29歳」の割合が24.3%となっています。

回答者数 = 296

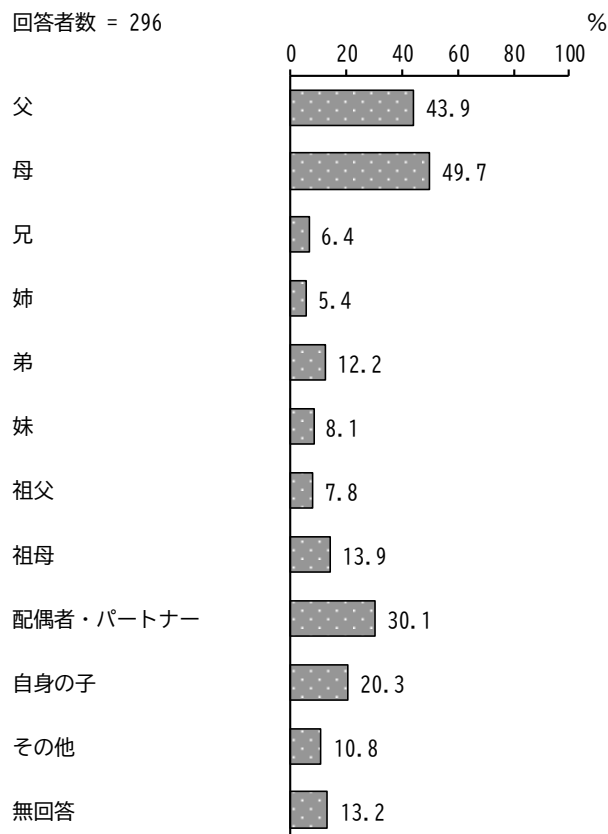


問3 あなたが同居している方で、あてはまる人をお答えください。また、同居している人数（あなたも含め）も教えてください

(1) 同居している方 (○はいくつでも)

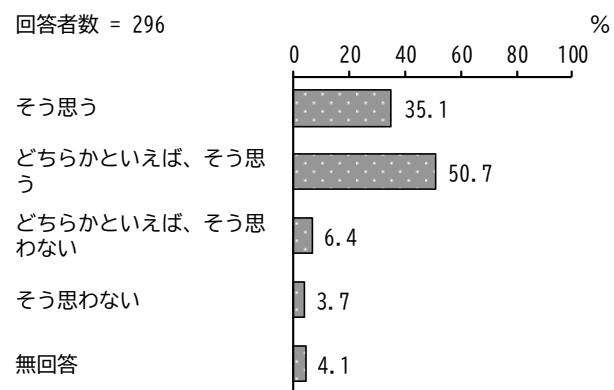
「母」の割合が49.7%と最も高く、次いで「父」の割合が43.9%、「配偶者・パートナー」の割合が30.1%となっています。

回答者数 = 296



問4 あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。
(○は1つだけ)

「どちらかといえば、そう思う」の割合が50.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が35.1%となっています。

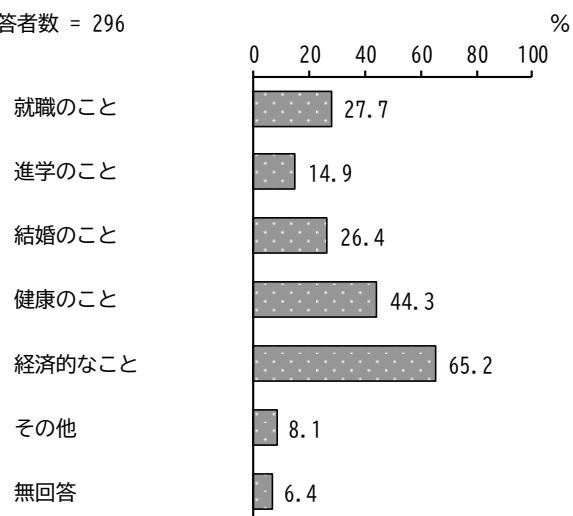


(2) 将来について

問6 あなたが将来に関することで不安に思っていることがあれば、次のうちから選んでください。(〇はいくつでも)

「経済的なこと」の割合が 65.2%と最も高く、次いで「健康のこと」の割合が 44.3%、「就職のこと」の割合が 27.7%となっています。

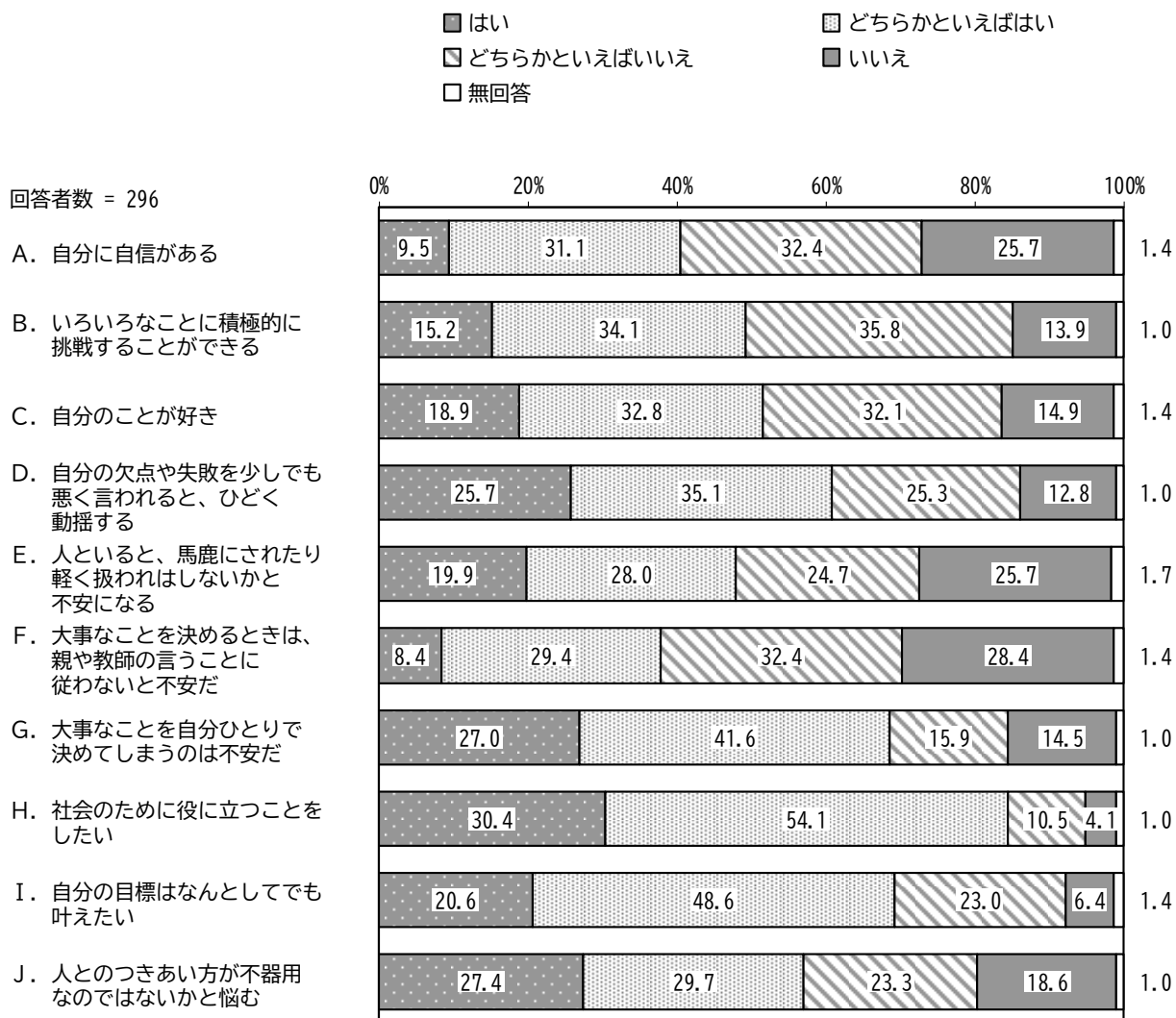
回答者数 = 296

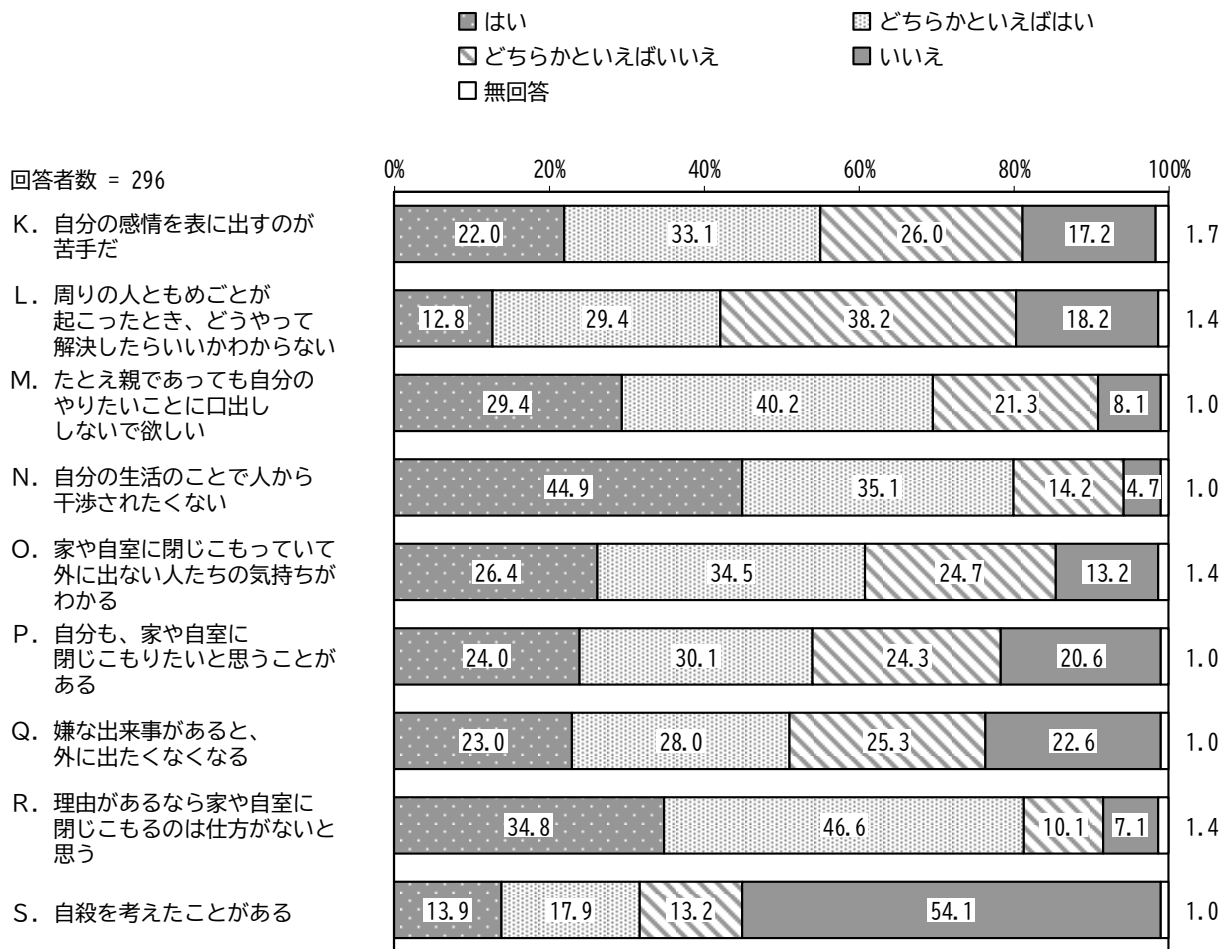


(3) あなた自身について

問7 次にあげられたことについて、あなた自身にあてはまる数字に○をつけてください。(○は各項目に1つ)

『N. 自分の生活のことで人から干渉されたくない』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『S. 自殺を考えたことがある』で「いいえ」の割合が高くなっています。



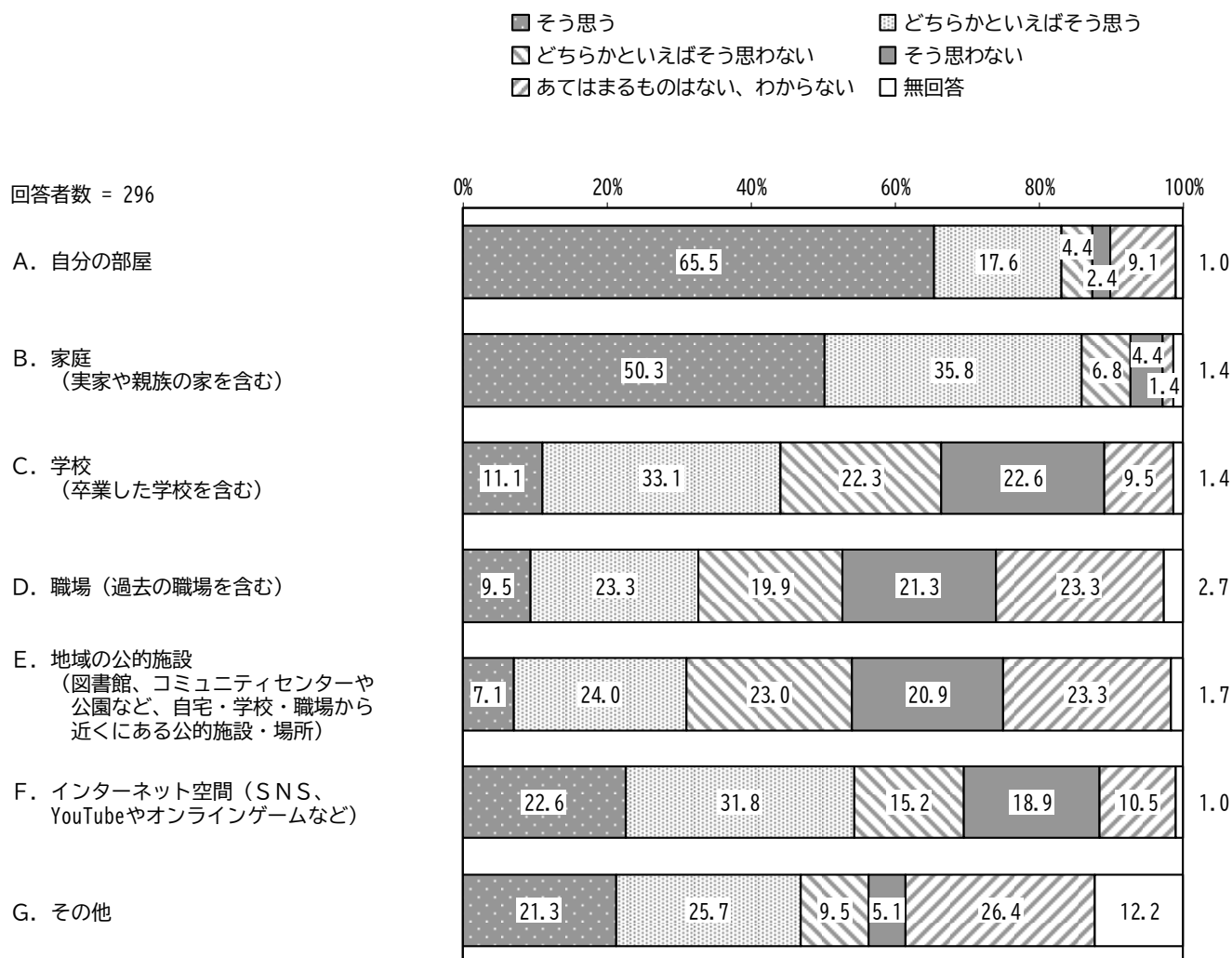


(前ページのグラフ 続き)

(4) あなたの居場所について

問8 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。（○は各項目につき1つ）

『A. 自分の部屋』で「そう思う」の割合が、『B. 家庭（実家や親族の家を含む）』『C. 学校（卒業した学校を含む）』で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。



(5) あなたの学校を含む社会・地域のことについて

問9 あなたは、地域の活動・イベント・ボランティア等に参加したことがありますか。(〇はいくつでも)

「地域のお祭り(みこし、模擬店の手伝いなど)」の割合が57.1%と最も高く、次いで「地域のスポーツ・文化活動(地域のスポーツ大会やイベントなど)」の割合が44.6%、「ボランティア活動(地域の清掃ボランティアなど)」の割合が40.5%となっています。

回答者数 = 296

地域のスポーツ・文化活動
(地域のスポーツ大会やイベントなど)

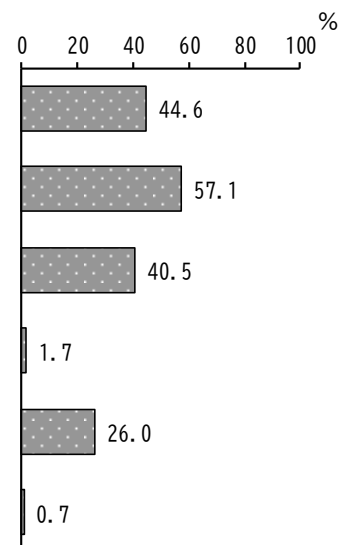
地域のお祭り(みこし、模擬店の手伝いなど)

ボランティア活動(地域の清掃ボランティアなど)

その他

参加したことがない

無回答



問10 あなたは、次のような場で、自分から意見を言ったことがありますか。(〇はいくつでも)

「学校での話し合いの場」の割合が58.4%と最も高く、次いで「職場の会議などの場」の割合が43.9%、「クラブ・部活動以外の地域のスポーツ・文化活動」の割合が33.4%となっています。

回答者数 = 296

学校での話し合いの場

クラブ・部活動以外の地域のスポーツ・文化活動

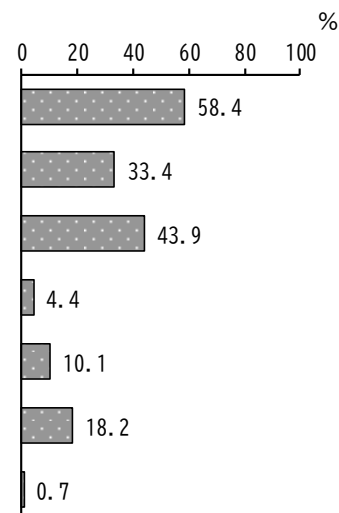
職場の会議などの場

地域のお祭り

ボランティア活動

意見を言ったことがない

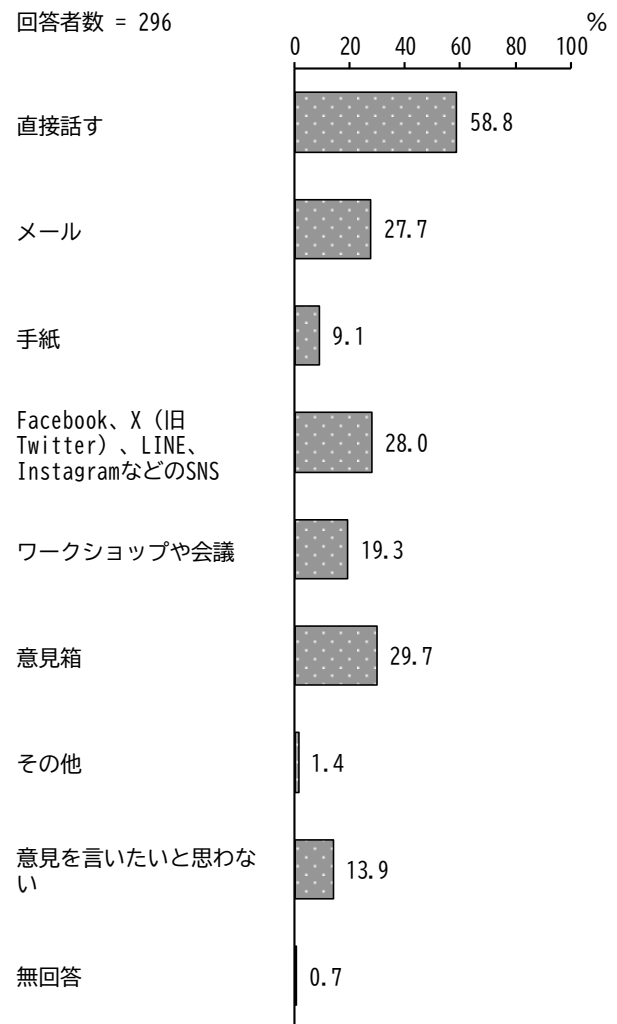
無回答



問 11 あなたは、学校生活や社会・地域活動の中で、どのような方法であれば、意見を言いたいと思いますか。(〇はいくつでも)

「直接話す」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「意見箱」の割合が 29.7%、「Facebook、X (旧 Twitter)、LINE、Instagram などの SNS」の割合が 28.0%となっています。

回答者数 = 296



(6) 仕事について

問 12 あなたは、現在働いていますか。(○は1つだけ)

「勤めている（正社員）」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「学生（高校生、予備校生を含む）」の割合が 27.0%、「勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト（学生のアルバイトは除く））」の割合が 14.2%となっています。

回答者数 = 296

勤めている（正社員）

勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト（学生のアルバイトは除く））

自営業・自由業

専業主婦・主夫又は家事手伝い

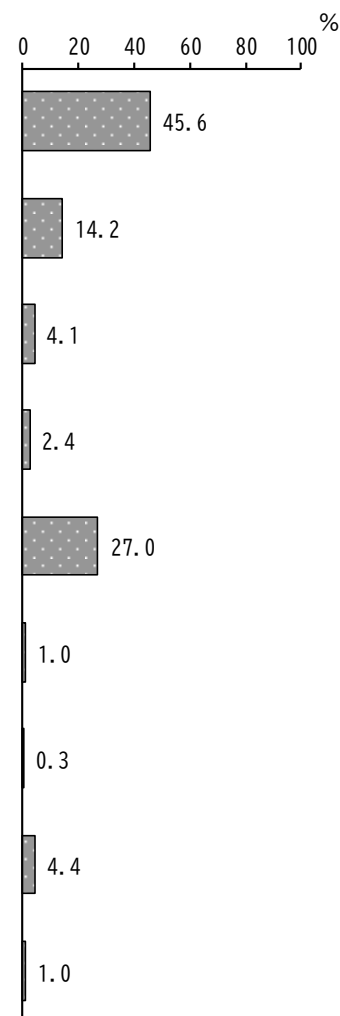
学生（高校生、予備校生を含む）

その他

派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない

無職

無回答



【問 12 で「2.」と答えた方のみ】

問 13 あなたは現在の雇用形態について不安なことはありますか。(○はいくつでも)

「収入が少ない」の割合が 61.9%と最も高く、次いで「立場が不安定」の割合が 26.2%、「不安なことは無い」の割合が 19.0%となっています。

回答者数 = 42

立場が不安定

収入が少ない

スキルアップが困難

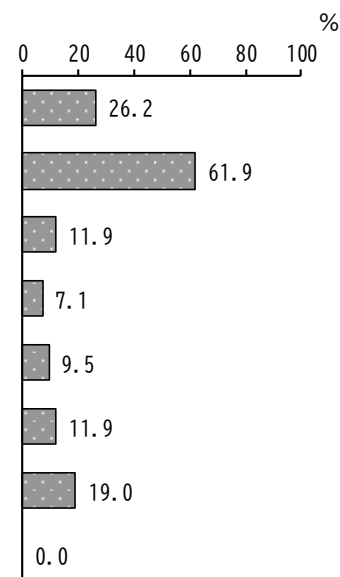
金融機関等の信用を受けにくい

周りからの評価や視線が厳しい

その他

不安なことは無い

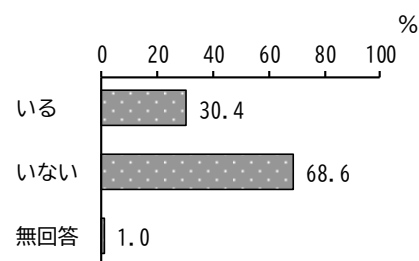
無回答



(7) 結婚について

問 19 あなたは現在配偶者がいますか。(○は1つだけ)

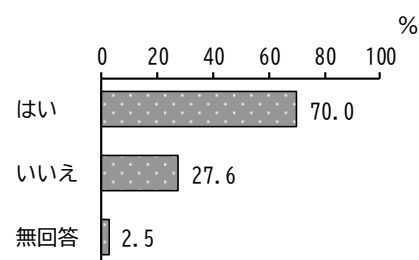
「いる」の割合が 30.4%、「いない」の割合が 68.6%となっています。回答者数 = 296



【問 19 で「2.」と答えた方のみ】

問 23 あなたは、いつかは結婚して家庭を持ちたいと思いますか。(○は1つだけ)

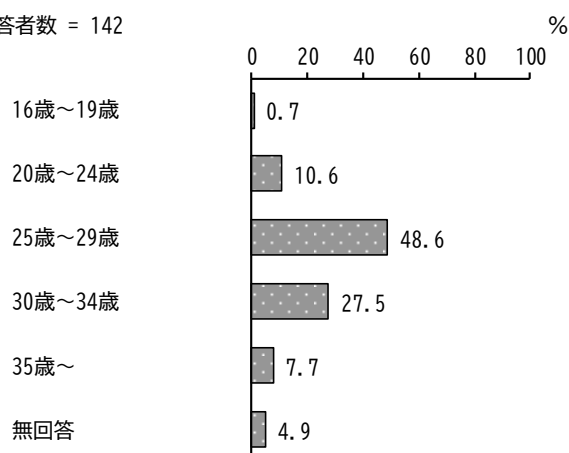
「はい」の割合が 70.0%、「いいえ」の割合が 27.6%となっています。回答者数 = 203



【問 23 で「1.」と答えた方のみ】

問 24 あなたは何歳で結婚をしたいと思いますか。(○は1つだけ)

「25 歳～29 歳」の割合が 48.6%と最も高く、次いで「30 歳～34 歳」の割合が 27.5%、「20 歳～24 歳」の割合が 10.6%となっています。回答者数 = 142



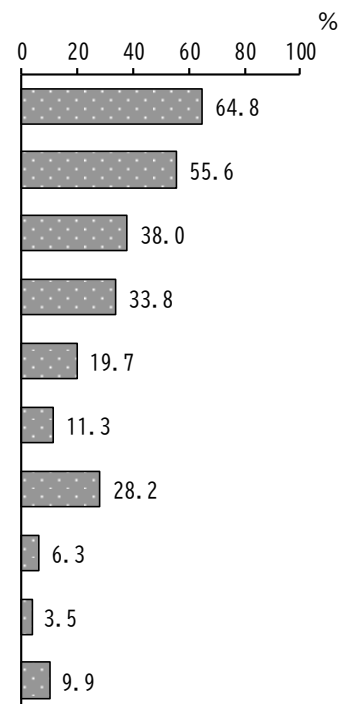
【問 23 で「1.」と答えた方のみ】

問 25 あなたが現在結婚について抱いている不安として、当てはまるものを次のうちから選んでください。（○はいくつでも）

「適当な相手にめぐりあえるか」の割合が 64.8%と最も高く、次いで「経済的な面」の割合が 55.6%、「自分の自由な時間をもてるか」の割合が 38.0%となっています。

回答者数 = 142

適当な相手にめぐりあえるか
経済的な面
自分の自由な時間をもてるか
家族を持つ責任が重いこと
家事の分担について
自分の雇用が安定しないこと
仕事（学業）と両立できるか
親や周囲が同意しないこと
その他
無回答



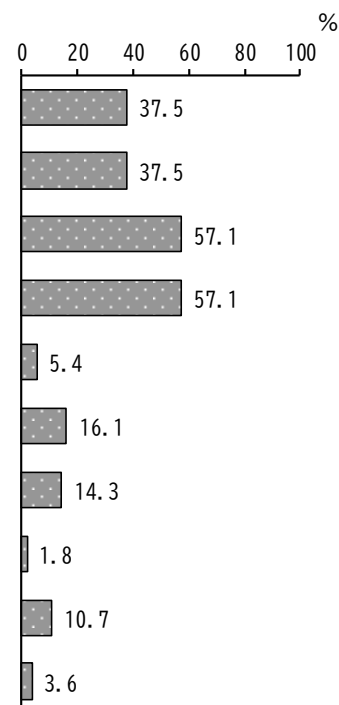
【問 23 で「2.」と答えた方のみ】

問 26 あなたが結婚したくないと考える理由を次のうちからお答えください。（○はいくつでも）

「自分の自由な時間をもてないから」、「家族を持つ責任が重いから」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「適当な相手にめぐりあわないから」、「経済的な面」の割合が 37.5%となっています。

回答者数 = 56

適当な相手にめぐりあわないから
経済的な面
自分の自由な時間をもてないから
家族を持つ責任が重いから
家事の分担があるから
自分の雇用が安定していないから
仕事（学業）と両立できないから
親や周囲が同意しないから
その他
無回答

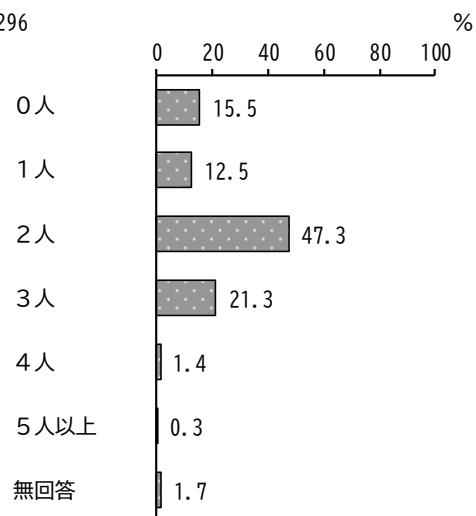


(8) あなたの子どもをもつことへの考えについて

問 27 あなたは、子どもは何人くらいほしいですか。(○は1つだけ)

「2人」の割合が 47.3%と最も高く、次いで
「3人」の割合が 21.3%、「0人」の割合が 15.5%
となっています。

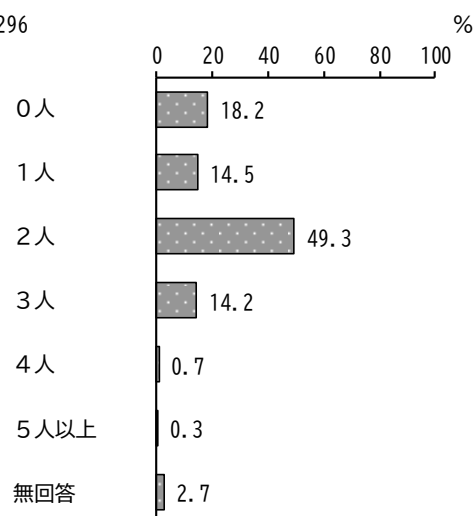
回答者数 = 296



問 28 あなたは、何人の子どもをもとうとお考えですか。(○は1つだけ)

「2人」の割合が 49.3%と最も高く、次いで
「0人」の割合が 18.2%、「1人」の割合が 14.5%
となっています。

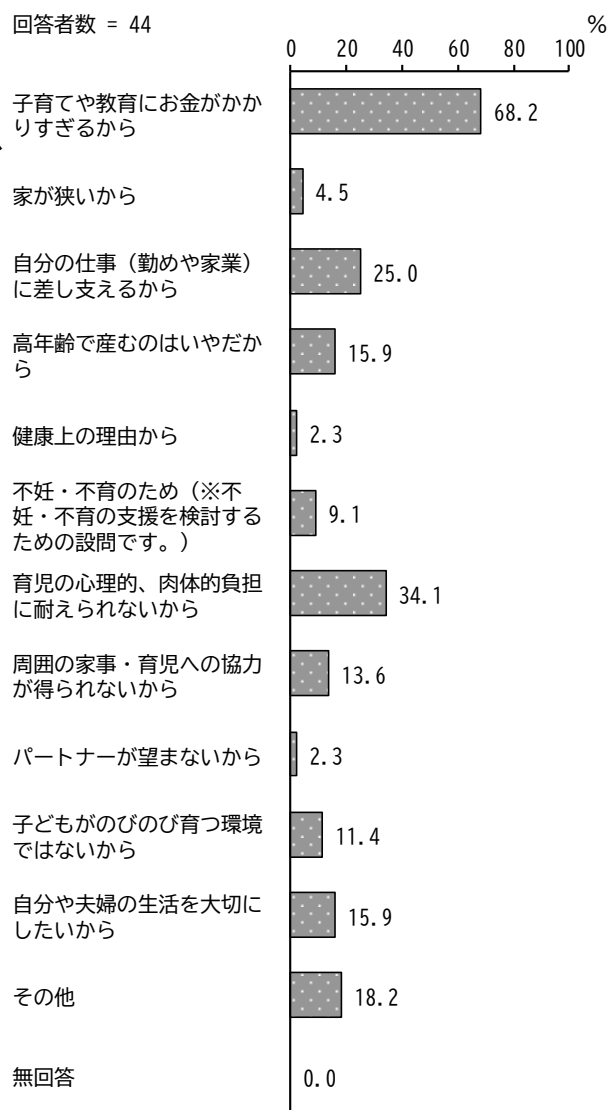
回答者数 = 296



問 29 もとうとお考えの子ども数が、理想とする子ども数より少ない方に伺います。もとうとお考えの子ども数が、理想とする子ども数より少ないのはどうしてですか。(〇はいくつでも)

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が 68.2%と最も高く、次いで「育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」の割合が 34.1%、「自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから」の割合が 25.0%となっています。

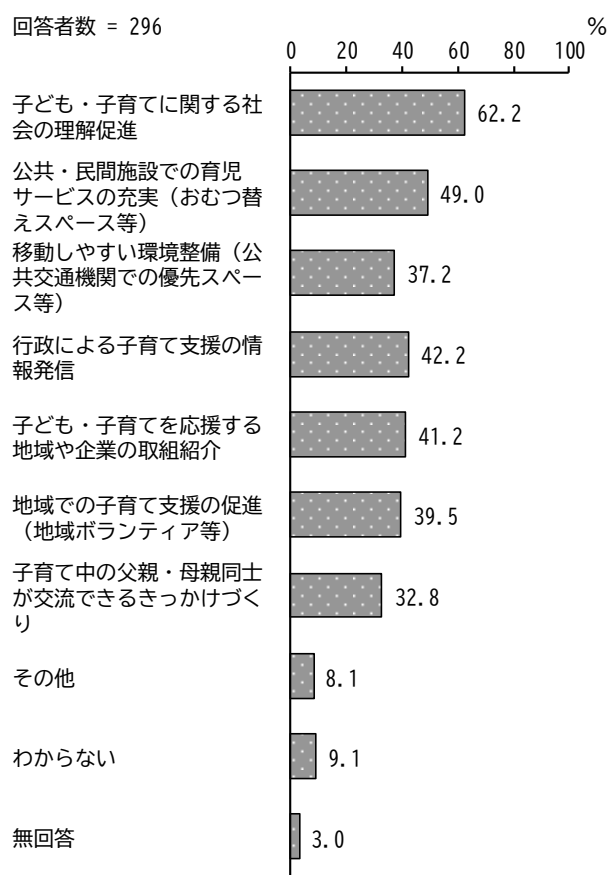
回答者数 = 44



問 32 子ども・子育てにやさしい社会を作る上で、有効だと思う取組は何だと思いますか。（〇はいくつでも）

「子ども・子育てに関する社会の理解促進」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「公共・民間施設での育児サービスの充実（おむつ替えスペース等）」の割合が 49.0%、「行政による子育て支援の情報発信」の割合が 42.2%となっています。

回答者数 = 296

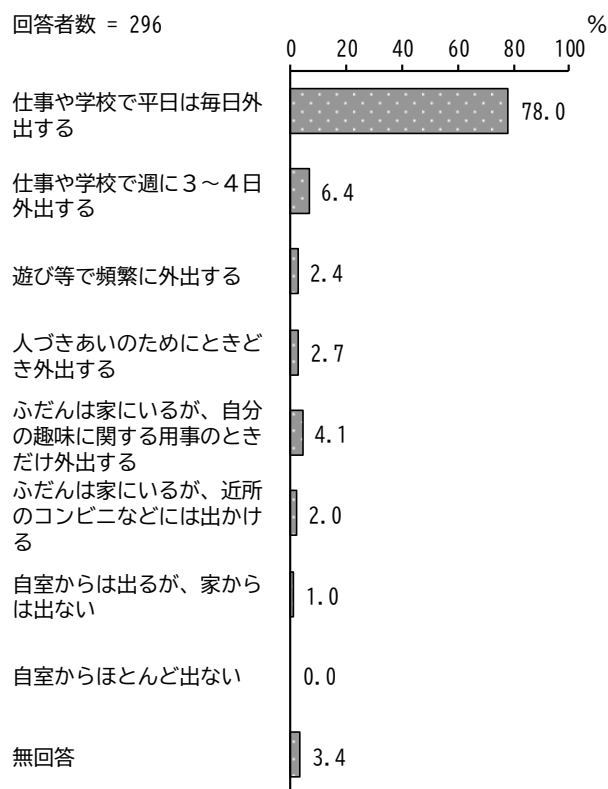


(9) あなたの外出の頻度について

問 33 ふだんどのくらい外出しますか。(○は1つだけ)

「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が
78.0%と最も高くなっています。

回答者数 = 296

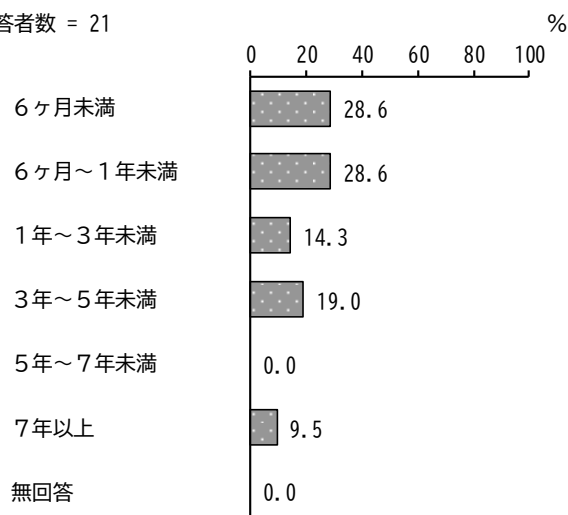


【問 33 で「5～8」と答えた方のみ】

問 34 現在の状態となってどのくらい経ちますか。(○は1つだけ)

「6ヶ月未満」、「6ヶ月～1年未満」の割合が
28.6%と最も高く、次いで「3年～5年未満」の
割合が 19.0%となっています。

回答者数 = 21

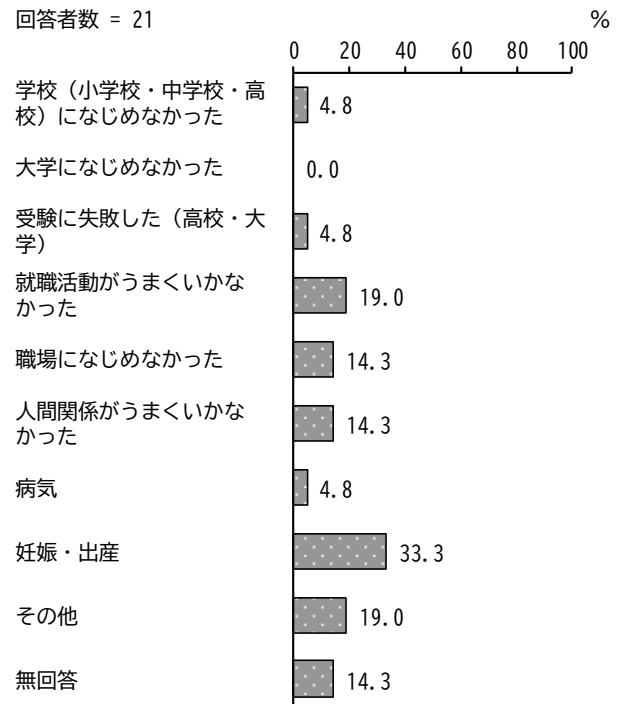


【問 33 で「5～8」と答えた方のみ】

問 35 現在の状態になったきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

「妊娠・出産」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「就職活動がうまくいかなかった」の割合が 19.0%、「職場になじめなかった」、「人間関係がうまくいかなかった」の割合が 14.3%となっています。

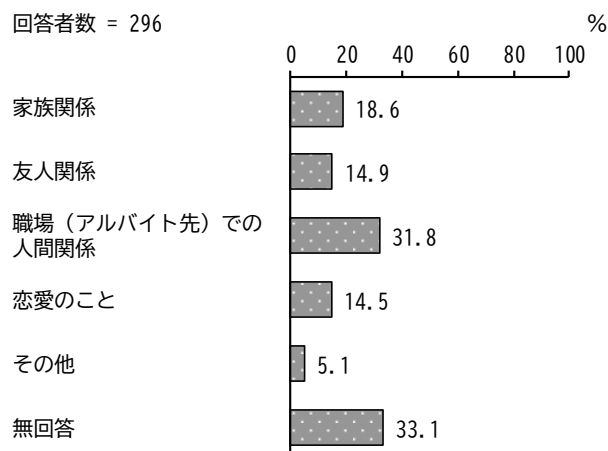
回答者数 = 21



(10) 人間関係や悩み事について

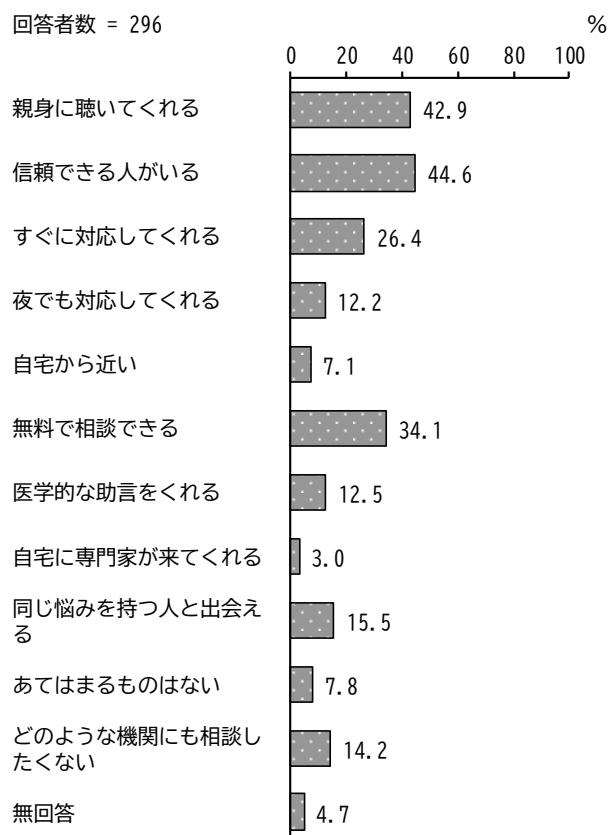
問 40 あなたが、現在の人間関係に関して不安に思っているものがあれば、次の中から選んでください。(〇はいくつでも)

「職場（アルバイト先）での人間関係」の割合が 31.8%と最も高く、次いで「家族関係」の割合が 18.6%、「友人関係」の割合が 14.9%となっています。



問 42 現在の状態について、関係機関に相談するとすれば、どのような機関なら、相談したいと思いますか。(〇はいくつでも)

「信頼できる人がいる」の割合が 44.6%と最も高く、次いで「親身に聴いてくれる」の割合が 42.9%、「無料で相談できる」の割合が 34.1%となっています。

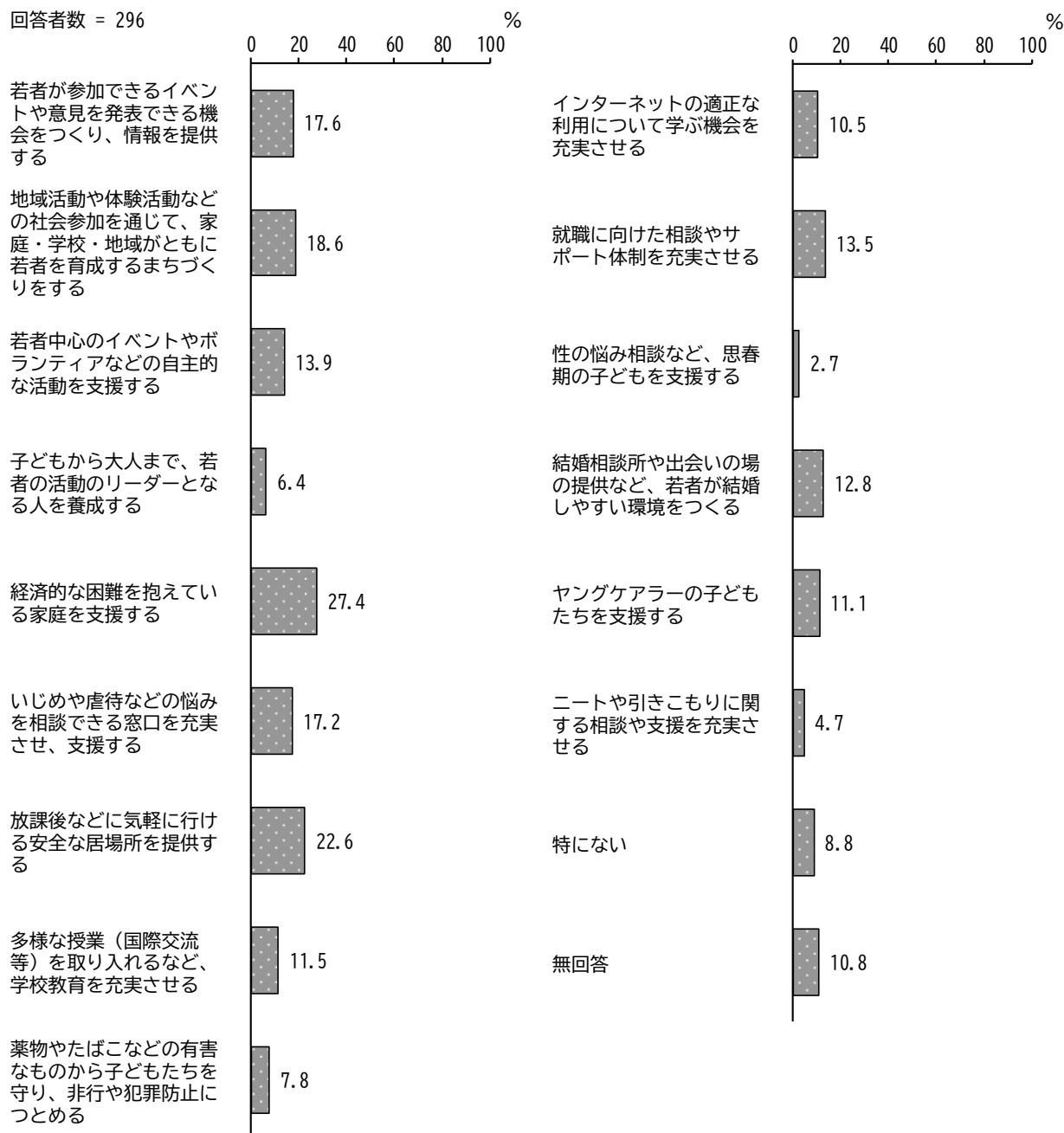


(11) 施策について

問 45 あなたは、豊岡市が取り組む若者の政策にどんなことを望みますか。
(〇は3つまで)

「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」の割合が 27.4%と最も高く、次いで「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」の割合が 22.6%、「地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに若者を育成するまちづくりをする」の割合が 18.6%となっています。

回答者数 = 296



豊岡市
若者の意識に関する
アンケート調査結果報告書

発 行 年 月：令和6年8月

発 行：豊岡市 こども未来部 こども未来課
〒668-8666
兵庫県豊岡市中央町2番4号
電 話：0796-21-9118